

不適合情報

2025年6月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)に水溜まり(約180cc)を確認した。調査の結果、地下1階(非管理区域)で点検のため水抜きした排水が、床排水口脇のひびを伝い滴下していたことが判明。当該ひび部を修理。	2025/06/03	
2	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/06/05	
3	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)空気圧縮機付逆止弁点検において、弁部品が弁体内に脱落していることを確認した。調査の結果、空気圧縮機運転による振動が原因と推定。当該部品を復旧し、試運転を行い問題ないことを確認済み。	2025/05/23	